

年度区分	整理番号
平成28年度	109

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	97,884	円	支出年月日	28年	12月	9日
---	--------	---	-------	-----	-----	----

① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報広聴費 ④ 要請陳情等活動費 ⑤ 会費 ⑥ 資料作成費 ⑦ 資料購入費 ⑧ 事務費 ⑨ 人件費

内 容	旅費 11/16～11/18 三重県・京都府
-----	------------------------

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

政務活動記録簿兼旅費計算書

別紙

議員名 大野 辰哉



調査期間	11月16日～11月18日				
調査先等	鳥羽水族館・伊勢志摩バリアフリースターセンター・扇芳閣・鳥羽市役所 鳥羽マルシェ・三重県庁・和束町役場・茶源郷				
場 所	三重県鳥羽市内各所・津市広明町・京都府相楽郡和束町内各所				
活動内容等	別紙のとおり				
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)
	自宅～高知龍馬空港 (往復)	84.9 km			
	高知龍馬空港 ～伊丹空港(往復)	km		12,200+10,800	23,000
	伊丹空港～三重県鳥 羽市内各所～鳥羽市 【宿泊】～鳥羽市内各 所～津市広明町～伊 賀市【宿泊】～京都府 相楽郡和束町内各所 ～伊丹空港 (借り上げバス利用)	km			
		km			
		km			
		km			
		km			
		km	バス借り上げ料 299,990÷8		37,498
	走行距離合計	84 km 2,436			2,436
	宿 泊 料(11/16)	8,520 円	×	1 泊	8,520
	宿 泊 料(11/17)	7,500 円	×	1 泊	7,500
	宿泊諸費	3,400 円	×	2 泊	6,800
	旅行雑費	700 円	×	3 日	2,100
	そ の 他	鳥羽水族館入館料		2,500 円	2,500
		視察料(41,040÷8)		5,130 円	5,130
		駐車料金		2,400 円	2,400
	合 計				97,884
備 考	・帰路は旅行会社の手違いで新幹線等となったが航空便での旅費で計上(差額は旅行会社が負担)・ごめん駅～高知龍馬空港までは旅行会社の車で移動・バス借り上げ料端数は中内議員に計上・領収証原本はNo.104に添付				

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

11/16 宿泊料(素泊まり料金)

領 収 証 高知県議会 県民の会

様

No. _____

★ ¥68,160-

但し

宿泊料 8名分とし

28年 11月 17日

上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

内訳

税抜
金額

消費税額等
(%)

扇 野 の 宿 扇 野 閣

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽2丁目2番24号

TEL. 0599-25-3151 FAX. 0599-26-3150

扱 者 印

領 収 証

平成 28年 11月 30日

県民の会 代表者 中内桂郎 様

下記の通り正に領収致しました。

¥ 551,990-

但し

航空券代 16高知~伊丹 ¥12,200 × 8% 1/18 伊丹~高知 ¥10,800 × 8%

バス賃上料 (1/16~1/18) ¥299,990 1/18 宿泊代金 ¥8,500 × 8%

(朝食代1,000円含む)

一般社団法人

高知県勤労者旅行会

— 高知県知事登録旅行業第2-35号 —

本社営業所 高知市本町4丁目32番5号 勤労センター 4F

TEL. 0985-322-3100 (代表)

入金 明細	現金	✓	円
	旅行券		
	振込		

収入印紙

200円

扱
者
印

社印・取扱者印なきもの及び複写でないものは無効とす。

領収証

高知県議会県民の会様

No. _____

金額									
	7	4	1	0	4	0			

収 入

内 訳

現 金

小切手

手 形

消費税額等 (%)

コクヨ ウケ-690

但 1/6 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 視察 紙

年 月 日 上記正に領収いたしました

伊勢志摩バリアフリーツアー

理事長 中 村

高知県高知市高知1丁目2383番地13 高知一本町11番

TEL 0599-21-0550

FAX 0599-21-0585

係印

領収証内訳

視察基本料金	20,000
扇芳閣バリアフリールーム見学説明講師料	10,000
視察資料代(1,000×8)	8,000
小計	38,000
消費税8%	3,040
合計	41,040

※領収証に日付がないが平成28年11月16日である

一般財団法人空港環境整備協会

高 知 事 務 所

TEL 088-864-4311

領 収 証

精算機 #13 A 精算No.000134

発券機 #12 発券No.016478

入庫時刻 2016年11月16日(水) 06:56

出庫時刻 2016年11月18日(金) 18:18

駐車時間 2日 11:22

駐車料金 A料金 2,400円

=====

合 計 2,400円

現金領収額 2,400円

お預り 3,000円

お釣り 600円

またのご利用をお待ちしております。

領収証に宛名がないが大野辰哉支払いである

県民の会 様

(株) 鳥羽水族館

TEL 0599-25-2555
FAX 0599-26-3608

但し 入館料として

上記の金額正に領収いたしました。

印
紙

担当者

品名	数量	単価	金額	摘要
大人券	5	¥2,500	¥12,500	
シニア割引	3	¥2,100	¥6,300	
[内訳]				
(現金)			¥18,800	)
合 計			¥18,800	

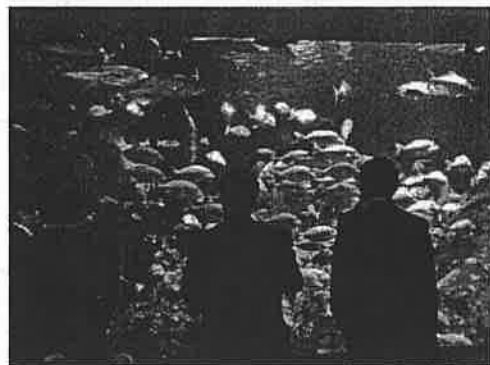
(金額は消費税を含みます)

県民の会会派調査

県民の会では、11月16日～18日にかけて、下記のとおり会派視察調査を行ったことを報告します。

11月16日（水）

鳥羽水族館では、足摺海洋館が、黒潮と生物多様性を展示の根幹に据え、竜串湾に面した立地を生かして「展示内容を目の前の海で体験・体感できる日本初的水族館」を目指す考えを示していることから、鳥羽水族館が「ジュゴンに会える、アフリカマナティーに会える、日本で唯一の水族館」「飼育種類数日本一」をキャッチフレーズされている中、水族館において「日本初」「日本一」ということの持つ意味や、来館者の関心を集めている水族館運営の視点などについて、調査を行った。



その後は、伊勢志摩バリアフリーツアーセンターを訪ね、伊勢志摩バリアフリーツアーセンターを見学の上、野口あゆみ事務局長から、センターの歩み、事業内容についての説明を頂いた。

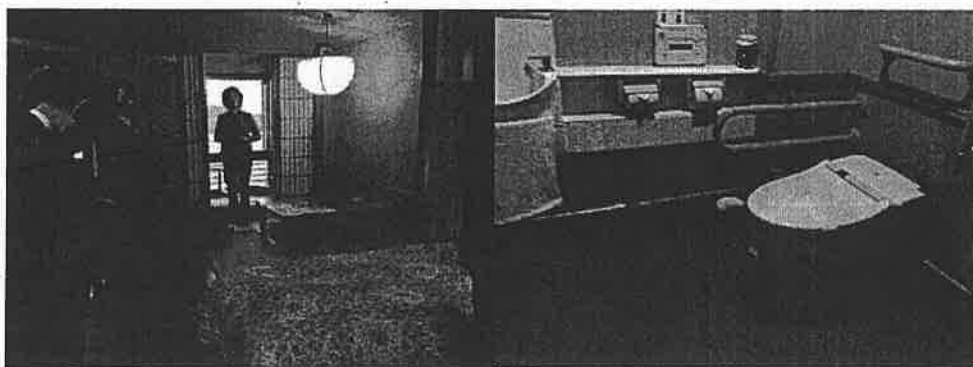
そこでは、バリアフリーの情報発信だけでなく、行政や施設へのバリアフリーアドバイスを手がけ、年間800件以上の旅行相談があるなどの実



績や車いすの無料貸出や神宮参拝ボランティア、入浴ヘルパー派遣など、快適な旅行をサポートするサービスや介護用品のレンタルを行っていること。

さらに、まちづくりと観光再生を軸に、社会のノーマライゼーション化をバリアフリー観光という経済システムに乗せて達成することを目的とした取り組みについて学ばせて頂いた。

さらに、そのバリアフリーツアーセンターがコーディネートしたバリアフリー客室のある旅館で調査を行いました。



2003年と2006年に、伊勢志摩バリアフリーツアーセンターが改修のアドバイスを行った旅館で、当時のバリアフリー観光を取り巻く状況を考えると、全国的にも先駆的

な取り組みで、バリアフリールームには、「おしりすりすりベンチ」を有した半露天風呂の他、随所にユニバーサルデザインの工夫がみられて、さりげないバリアフリーの実現により、すべての方が快適に過ごすことのできる客室のため、稼働率もよく、当初の改修費用投資額を

予定の半分の期間で回収できたとのことであった。

まだ緒についたばかりの本県のバリアフリー観光のこれからにも大きな参考になりました。

なお、ここでの調査内容は、2月定例会では、一問一答質問でバリアフリースターセンターの設置を求める質問に反映した。

11月17日(木)



鳥羽市役所では、総務課防災危機管理室から、個人ごとの津波避難計画とも言える「鳥羽市Myまっぷランー津波避難計画」について、住民自身が実際に町を歩いた上でのマップ作成過程と、その後の活用状況について、聞き取るとともに、観光地における災害時の避難対策について観光地における「避難対策検討マニュアル」について、鳥羽市内での活用、訓練状況などについて聞き取った。

農水商工課からは、健康、伝統をテーマとした「鳥羽マルシェ」食のしあわせ循環創造事業における「鳥羽マルシェ」の雇用創出効果や、経済循環創造効果、賑わい創出効果などについて調査した。

「第一次産業の振興と農漁村地域の活性化を図りたい」との思いが、生産者を代表する組織である鳥羽志摩農業協同組合と鳥羽磯部漁業協同組合が鳥羽マルシェ有限責任事業組合を立ち上げたもので、その可能性についても参考となった。

地元の農水産物をしっかりとPRするとともに生産者の6次産業化をサポートし、第一次産業の元気作り、地元の食文化や食材の機能である健康問題などに着目した情報発信をするなどの工夫で観光都市鳥羽の食の魅力を伝えようとしていた。



午後には、三重県議会において、議会改革と少子化対策について調査した。

議会改革の先進県である三重県議会の取り組みは、議会基本条例をもとに、通年議会のこと、議会による自己評価、反問権、反論権は定められていないが、実際は行われていたり、各派代表者会議や議会改革推進会議なども公開されており、何よりもその議会改革に向き合う改革はエンドレスという姿勢の違いなど、高知県議会でも議会あげて学ばなければならないことの多さを痛感させられ。

11月18日(金)

三日目は、京都府和束町に向かい、お茶を中心とした生産地からの茶文化発信、茶産業を中心とした交流産業振興による雇用の創出を目的とした「茶源郷和束産業集積プロジェクト」について、町長をはじめ和束町雇用促進協議会及び近藤芳彦公共員に聞き取り調査をした。



「茶源郷」とも呼ばれ、多くの観光客を魅了している
緑美しい茶畑を軸とした観光、加工産業などについての
調査で、実践型地域雇用創造事業や自律型観光のあり方
コーディネート人材の育成などについて参考となるこ
とを多く聴取できた。本県産業振興計画も新たに一次産
業を中心に地域産業のクラスター化が提唱されている
が、仁淀川町など本県土佐茶のクラスター化の参考とさ
せて頂く内容であった。



年度区分	整理番号
平成28年度	110

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	110,858	円	支出年月日	28年	12月	9日
---	---------	---	-------	-----	-----	----

① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報広聴費 ④ 要請陳情等活動費 ⑤ 会議費 ⑥ 資料作成費 ⑦ 資料購入費 ⑧ 事務費 ⑨ 人件費

内 容	旅費 11/15～11/19 三重県・京都府
-----	------------------------

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

政務活動記録簿兼旅費計算書

別紙

議員名 石井 孝



調査期間	11月15日～11月19日；				
調査先等	鳥羽水族館・伊勢志摩バリアフリースターセンター・扇芳閣・鳥羽市役所 鳥羽マルシェ・三重県庁・和束町役場・茶源郷				
場 所	三重県鳥羽市内各所・津市広明町・京都府相楽郡和束町内各所				
活動内容等	別紙のとおり				
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)
	自宅～宿所～高知龍馬空港(往復)	250.4 km			
	高知龍馬空港～伊丹空港(往復)	- km		12,200+10,800	23,000
	伊丹空港～三重県鳥羽市内各所～鳥羽市【宿泊】～鳥羽市内各所～津市広明町～伊賀市【宿泊】～京都府相楽郡和束町内各所～伊丹空港(借り上げバス利用)	- km			
		- km			
		- km			
		- km			
		- km			
		- km			
		- km	バス借り上げ料 299,990÷8		37,498
	走行距離合計	250 km 7,250			7,250
	宿 泊 料(11/16)	8,520 円	×	1 泊	8,520
	宿 泊 料(11/17)	7,500 円	×	1 泊	7,500
	宿泊諸費	3,400 円	×	4 泊	13,600
	旅行雑費	700 円	×	3 日	2,100
	そ の 他	鳥羽水族館入館料		2,500 円	2,500
		視察料(41,040÷8)		5,130 円	5,130
		高速料金	須崎東～伊野(往復)	800+560 円	1,360
		駐車料金	2,400 円		2,400
	合 計				110,858
備 考	・帰路は旅行会社の手違いで新幹線等となったが航空便での旅費で計上(差額は旅行会社が負担)・ごめん駅～高知龍馬空港までは旅行会社の車で移動・バス借り上げ料端数は中内議員に計上・11/5の高速利用が須崎東～高知となっているが須崎東～伊野間を計上・領収証原本はNo.104に添付				

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

11/16 宿泊料(素泊まり料金)

領収証 高知県議会 県民の会 様 No. _____

★ ¥68,160-

但し 宿泊料 8名分とし
28年 11月 17日 上記正に領収いたしました

収入
印紙

内訳

税抜
金額

消費税額等
(%)

扇野の宿 扇野閣

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽2丁目2番24号
TEL. 0599-25-3151 FAX. 0599-26-3150

取扱者印

領収証

平成 28年 11月 30日

県民の会 代表者 中内桂郎 様

下記の通り正に領収致しました。

¥ 551,990-

但し

航空券代 1/16 高知~伊丹 ¥12,200 × 89% 1/18 伊丹~高知 ¥10,800 × 89%
バス賃上料 (1/16~1/18) ¥299,990 1/16 宿泊代金 ¥8,500 × 89%
(朝食代1,000円含む)

一般社団法人

 高知県勤労者旅行会

— 高知県知事登録旅行業第2-35号 —

本社営業所 高知市本町4丁目1-32 勤労センター 4F
(090) 831-3100 (代表)

入金 明細	現金	✓ 円
	旅行券	
	振込	

収入印紙

200円

取扱者印

社印・取扱者印なきもの及び複写でないものは無効とす。

領収証

高知県議会県民の会様

No. _____

金額

¥ 41,040

収入

内訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-690

但 1/16 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 視察

年 月 日 上記正に領収いたしました

伊勢志摩バリアフリーツアーセンター

理事長 中 村

高知県高知市馬場1丁目2383番地13 馬場1丁目

TEL 0599-21-0550

FAX 0599-21-0585

係印

領収証内訳

視察基本料金	20,000
願芳閣バリアフリールーム見学説明講師料	10,000
視察資料代(1,000×8)	8,000
小計	38,000
消費税8%	3,040
合計	41,040

※領収証に日付がないが平成28年11月16日である、

一般財団法人空港環境整備協会
・ 高知事務所
TEL 088-864-4311

領収証

精算機 #13 A 精算No.000129
発券機 #12 発券No.016495
入庫時刻 2016年11月16日(水) 07:18
出庫時刻 2016年11月18日(金) 18:09
駐車時間 2日 10:51
駐車料金 A料金 2,400円
=====

合計 2,400円
現金領収額 2,400円
お預り 5,000円
お釣り 2,600円

またのご利用をお待ちしております。

ご利用ありがとうございます。

利用証明書



料金所(自) 須崎東
料金所(至) 高知

16年11月15日
10時42分

通行料金 ¥1,070-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号
A45611-157109-084339



本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-meisai.jp/>にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。

利用証明書



料金所(自) 伊野
料金所(至) 須崎東

16年11月19日
10時17分

割引前料金 ¥800-
割引△ ¥240-
通行料金 ¥560-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号
A29611-191853-472626

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-meisai.jp/>にアクセスして下さい。

019

領収証に宛名がないが石井孝支払いである

入館精算証兼領収書

県民の会 様

金額 ￥18,800- 也

(株) 鳥 羽 水 族 館

〒517-8700 三重県鳥羽市鳥羽第3地区

鳥羽水族館

TEL 0599-25-2555

FAX 0599-26-3608

但し 入館料として

上記の金額正に領収いたしました。

印

紙

担当者

ご利用明細書

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
大人券	5	¥2,500	¥12,500	
シニア割引	3	¥2,100	¥6,300	
[内訳]				
(現金			¥18,800)	
合 計			¥18,800	

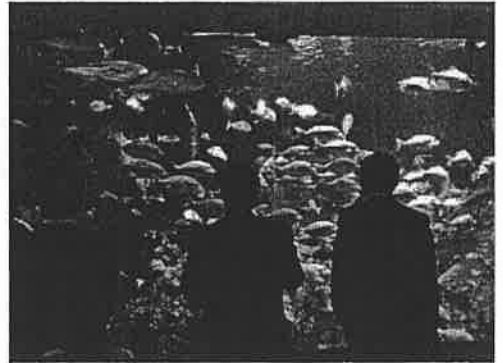
(金額は消費税を含みます)

県民の会会派調査

県民の会では、11月16日～18日にかけて、下記のとおり会派視察調査を行ったことを報告します。

11月16日（水）

鳥羽水族館では、足摺海洋館が、黒潮と生物多様性を展示の根幹に据え、竜串湾に面した立地を生かして「展示内容を目の前の海で体験・体感できる日本初的水族館」を目指す考えを示していることから、鳥羽水族館が「ジュゴンに会える、アフリカマナティーに会える、日本で唯一の水族館」「飼育種類数日本一」をキャッチフレーズされている中、水族館において「日本初」「日本一」ということの持つ意味や、来館者の関心を集めている水族館運営の視点などについて、調査を行った。



その後は、伊勢志摩バリアフリーツアーセンターを訪ね、伊勢志摩バリアフリーツアーセンターを見学の上、野口あゆみ事務局長から、センターの歩み、事業内容についての説明を頂いた。

そこでは、バリアフリーの情報発信だけでなく、行政や施設へのバリアフリーアドバイスを手がけ、年間800件以上の旅行相談があるなどの実績

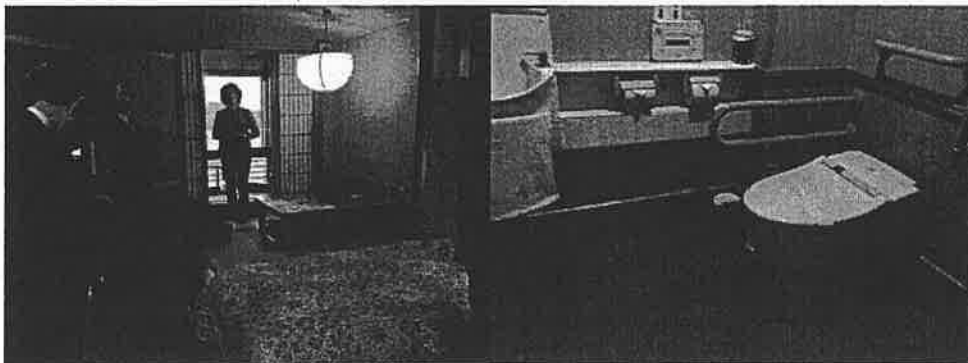


や車いすの無料貸出や神宮参拝ボランティア、入浴ヘルパー派遣など、快適な旅行をサポートするサービスや介護用品のレンタルを行っていること。



さらに、まちづくりと観光再生を軸に、社会のノーマライゼーション化をバリアフリー観光という経済システムに乗せて達成することを目的とした取り組みについて学ばせて頂いた。

さらに、そのバリアフリーツアーセンターがコーディネートしたバリアフリー客室のある旅館で調査を行いました。



2003年と2006年に、伊勢志摩バリアフリーツアーセンターが改修のアドバイスを行った旅館で、当時のバリアフリー観光を取り巻く状況を考えると、全国的にも先駆的

な取り組みで、バリアフリールームには、「おしりすりすりベンチ」を有した半露天風呂の他、随所にユニバーサルデザインの工夫がみられて、さりげないバリアフリーの実現により、すべての方が快適に過ごすことのできる客室のため、稼働率もよく、当初の改修費用投資額を

予定の半分の期間で回収できたとのことであった。

まだ緒についたばかりの本県のバリアフリー観光のこれからにも大きな参考になりました。

なお、ここでの調査内容は、2月定例会では、一問一答質問でバリアフリースターセンターの設置を求める質問に反映した。

11月17日(木)



鳥羽市役所では、総務課防災危機管理室から、個人ごとの津波避難計画とも言える「鳥羽市Myまっぷランー津波避難計画」について、住民自身が実際に町を歩いた上でのマップ作成過程と、その後の活用状況について、聞き取るとともに、観光地における災害時の避難対策について観光地における「避難対策検討マニュアル」について、鳥羽市内での活用、訓練状況などについて聞き取った。

農水商工課からは、健康、伝統をテーマとした「鳥羽マルシェ」食のしあわせ循環創造事業における「鳥羽マルシェ」の雇用創出効果や、経済循環創造効果、賑わい創出効果などについて調査した。

「第一次産業の振興と農漁村地域の活性化を図りたい」との思いが、生産者を代表する組織である鳥羽志摩農業協同組合と鳥羽磯部漁業協同組合が鳥羽マルシェ有限責任事業組合を立ち上げたもので、その可能性についても参考となった。

地元の農水産物をしっかりとPRするとともに生産者の6次産業化をサポートし、第一次産業の元気作り、地元の食文化や食材の機能である健康問題などに着目した情報発信をするなどの工夫で観光都市鳥羽の食の魅力を伝えようとしていた。



午後には、三重県議会において、議会改革と少子化対策について調査した。

議会改革の先進県である三重県議会の取り組みは、議会基本条例をもとに、通年議会のこと、議会による自己評価、反問権、反論権は定められていないが、実際は行われていたり、各派代表者会議や議会改革推進会議なども公開されており、何よりもその議会改革に向き合う改革はエンドレスという姿勢の違いなど、高知県議会でも議会あげて学ばなければならないことの多さを痛感させられ。

11月18日(金)

三日目は、京都府和束町に向かい、お茶を中心とした生産地からの茶文化発信、茶産業を中心とした交流産業振興による雇用の創出を目的とした「茶源郷和束産業集積プロジェクト」について、町長をはじめ和束町雇用促進協議会及び近藤芳彦公共員に聞き取り調査をした。



「茶源郷」とも呼ばれ、多くの観光客を魅了している
緑美しい茶畑を軸とした観光、加工産業などについての
調査で、実践型地域雇用創造事業や自律型観光のあり方
コーディネーター人材の育成などについて参考となるこ
とを多く聴取できた。本県産業振興計画も新たに一次産
業を中心に地域産業のクラスター化が提唱されている
が、仁淀川町など本県土佐茶のクラスター化の参考とさ
せて頂く内容であった。



年度区分	整理番号
平成28年度	111

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	93,570	円	支出年月日	28年	12月	9日
---	--------	---	-------	-----	-----	----

① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報広聴費 ④ 要請陳情等活動費 ⑤ 会議費 ⑥ 資料作成費 ⑦ 資料購入費 ⑧ 事務費 ⑨ 人件費

内 容	旅費 11/16～11/18 三重県・京都府
-----	------------------------

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

政務活動記録簿兼旅費計算書

別紙

議員名 前田 強



調査期間	11月16日～11月18日；				
調査先等	鳥羽水族館・伊勢志摩バリアフリースターセンター・扇芳閣・鳥羽市役所 鳥羽マルシェ・三重県庁・和束町役場・茶源郷				
場 所	三重県鳥羽市内各所・津市広明町・京都府相楽郡和束町内各所				
活動内容等	別紙のとおり				
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)
	自宅～高知龍馬空港	15 . km			
	高知龍馬空港 ～伊丹空港(往復)	km		12,200+10,800	23,000
	伊丹空港～三重県鳥 羽市内各所～鳥羽市	km			
	【宿泊】～鳥羽市内各 所～津市広明町～伊 賀市【宿泊】～京都府	km			
	相楽郡和束町内各所 ～伊丹空港	km			
	(借り上げバス利用)	km	バス借り上げ料 299,990÷8		37,498
	高知駅～自宅	3.2 . km			
	走行距離合計	18 km 522			522
	宿 泊 料(11/16)	8,520 円 ×	1 泊		8,520
	宿 泊 料(11/17)	7,500 円 ×	1 泊		7,500
	宿泊諸費	3,400 円 ×	2 泊		6,800
	旅行雑費	700 円 ×	3 日		2,100
	そ の 他	鳥羽水族館入館料		2,500 円	2,500
		視察料(41,040÷8)		5,130 円	5,130
				円	0
					93,570
備 考	・帰路は旅行会社の手違いで新幹線等となったが航空便での旅費で計上(差額は旅行会社が負担)・バス借り上げ料端数は中内議員に計上・領収証原本はNo.104に添付				

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

11/16 宿泊料(素泊まり料金)

領 収 証 高知県議会 県民の会

様

No. _____

★ ¥68,160-

但し

宿泊料 8名分と2

28年 11月 17日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

内訳

税抜
金額

消費税額等
(%)

扇野の宿 扇野閣

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽2丁目12番24号
TEL. 0599-25-3151 FAX. 0599-26-3150

扱者印

領 収 証

平成 28年 11月 30日

県民の会 代表者 中内桂郎 様

下記の通り正に領収致しました。

¥ 551,990-

但し

航空券代 1/16高知~伊丹 ¥12,200 × 8% 1/18伊丹~高知 ¥10,800 × 8%

バス賃上料 (1/16~1/18) ¥299,990 1/16宿泊代金 ¥8,500 × 8%

(朝食代1,000円含む)

一般社団法人



高知県勤労者旅行会

— 高知県知事登録旅行業第2-35号 —

本社営業所 高知市本町4丁目1-32 勤労センター 4F

(0985) 321-3100 (代表)

入金 明細	現金	✓	円
	旅行券		
	振込		

収入印紙



扱者印

社印・取扱者印なきもの及び複写でないものは無効とす。

領収証

高知県議会県民の会様

No. _____

金額

741040

収入

内訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-890

但 1/6 伊勢心斎バツアリーファーマン 視察 紙

年 月 日 上記正に領収いたしました

伊勢心斎バツアリーファーマン

理事長 中 村

高知県高知市高知1丁目2383番地13 高知一本町1番

TEL 0599-21-0550

FAX 0599-21-0585

係印

領収証内訳

視察基本料金	20,000
扇芳閣バリアフリールーム見学説明講師料	10,000
視察資料代(1,000×8)	8,000
小計	38,000
消費税8%	3,040
合計	41,040

※領収証に日付がないが平成28年11月16日である

入館精算証兼領収書

県民の会 様

金額 ￥18,800- 也

但し 入館料として

上記の金額正に領収いたしました。

(株) 鳥羽水族館

〒517-8500 鳥水営業所

三重県鳥羽市鳥羽一丁目

TEL 0599-252555

FAX 0599-26-3608

印

紙

担当者

ご利用明細書

品名	数量	単価	金額	摘要
大人券	5	¥2,500	¥12,500	
シニア割引	3	¥2,100	¥6,300	
[内訳]				
(現金)			¥18,800	)
合 計			¥18,800	

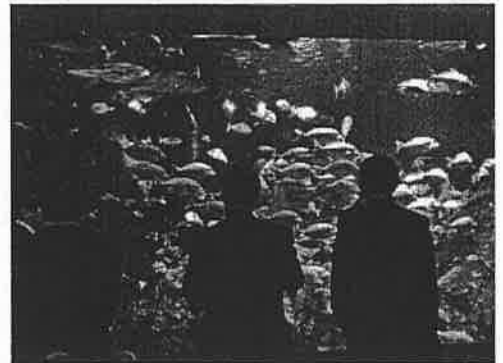
(金額は消費税を含みます)

県民の会会派調査

県民の会では、11月16日～18日にかけて、下記のとおり会派視察調査を行ったことを報告します。

11月16日（水）

鳥羽水族館では、足摺海洋館が、黒潮と生物多様性を展示の根幹に据え、竜串湾に面した立地を生かして「展示内容を目の前の海で体験・体感できる日本初的水族館」を目指す考えを示していることから、鳥羽水族館が「ジュゴンに会える、アフリカマナティーに会える、日本で唯一の水族館」「飼育種類数日本一」をキャッチフレーズされている中、水族館において「日本初」「日本一」ということの持つ意味や、来館者の関心を集めている水族館運営の視点などについて、調査を行った。



その後は、伊勢志摩バリアフリースターセンターを訪ね、伊勢志摩バリアフリースターセンターを見学の上、野口あゆみ事務局長から、センターの歩み、事業内容についての説明を頂いた。

そこでは、バリアフリーの情報発信だけでなく、行政や施設へのバリアフリーアドバイスを手がけ、年間800件以上の旅行相談があるなどの実績

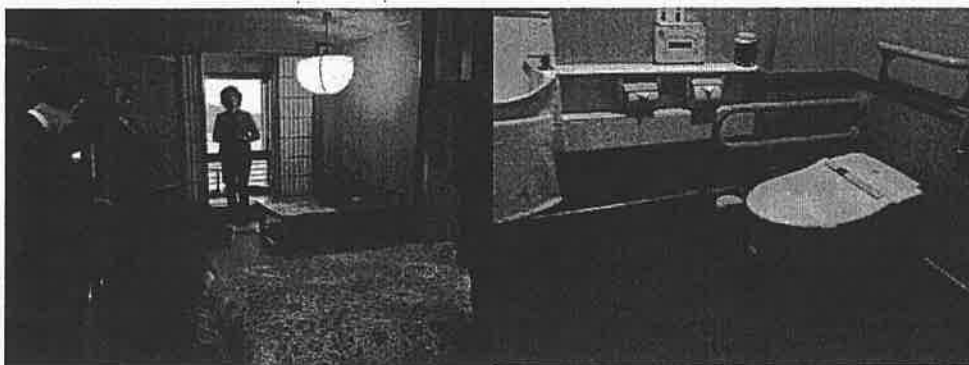


や車いすの無料貸出や神宮参拝ボランティア、入浴ヘルパー派遣など、快適な旅行をサポートするサービスや介護用品のレンタルを行っていること。



さらに、まちづくりと観光再生を軸に、社会のノーマライゼーション化をバリアフリー観光という経済システムに乗せて達成することを目的とした取り組みについて学ばせて頂いた。

さらに、そのバリアフリースターセンターがコーディネートしたバリアフリー客室のある旅館で調査を行いました。



2003年と2006年に、伊勢志摩バリアフリースターセンターが改修のアドバイスを行った旅館で、当時のバリアフリー観光を取り巻く状況を考えると、全国的にも先駆的

な取り組みで、バリアフリールームには、「おしりすりすりベンチ」を有した半露天風呂の他、随所にユニバーサルデザインの工夫がみられて、さりげないバリアフリーの実現により、すべての方が快適に過ごすことのできる客室のため、稼働率もよく、当初の改修費用投資額を

予定の半分の期間で回収できたとのことであった。

まだ緒についたばかりの本県のバリアフリー観光のこれからにも大きな参考になりました。

なお、ここでの調査内容は、2月定例会では、一問一答質問でバリアフリースターセンターの設置を求める質問に反映した。

11月17日（木）



鳥羽市役所では、総務課防災危機管理室から、個人ごとの津波避難計画とも言える「鳥羽市Myまっぷランー津波避難計画」について、住民自身が実際に町を歩いた上でのマップ作成過程と、その後の活用状況について、聞き取るとともに、観光地における災害時の避難対策について観光地における「避難対策検討マニュアル」について、鳥羽市内での活用、訓練状況などについて聞き取った。

農水商工課からは、健康、伝統をテーマとした「鳥羽マルシェ」食のしあわせ循環創造事業における「鳥羽マルシェ」の雇用創出効果や、経済循環創造効果、賑わい創出効果などについて調査した。

「第一次産業の振興と農漁村地域の活性化を図りたい」との思いが、生産者を代表する組織である鳥羽志摩農業協同組合と鳥羽磯部漁業協同組合が鳥羽マルシェ有限責任事業組合を立ち上げたもので、その可能性についても参考となった。

地元の農水産物をしっかりとPRするとともに生産者の6次産業化をサポートし、第一次産業の元気作り、地元の食文化や食材の機能である健康問題などに着目した情報発信をするなどの工夫で観光都市鳥羽の食の魅力を伝えようとしていた。



午後には、三重県議会において、議会改革と少子化対策について調査した。

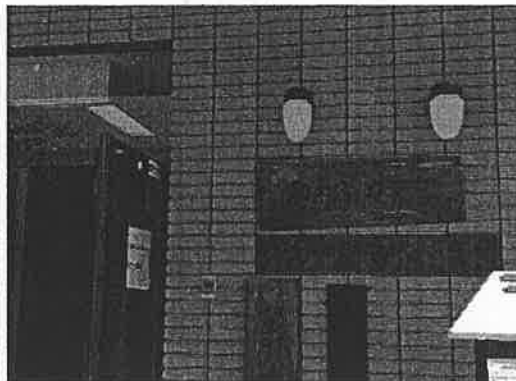
議会改革の先進県である三重県議会の取り組みは、議会基本条例をもとに、通年議会のこと、議会による自己評価、反問権、反論権は定められていないが、実際は行われていたり、各派代表者会議や議会改革推進会議なども公開されており、何よりもその議会改革に向き合う改革はエンドレスという姿勢の違いなど、高知県議会でも議会あげて学ばなければならないことの多さを痛感させられ。

11月18日（金）

三日目は、京都府和束町に向かい、お茶を中心とした生産地からの茶文化発信、茶産業を中心とした交流産業振興による雇用の創出を目的とした「茶源郷和束産業集積プロジェクト」について、町長をはじめ和束町雇用促進協議会及び近藤芳彦公共員に聞き取り調査をした。



「茶源郷」とも呼ばれ、多くの観光客を魅了している
緑美しい茶畑を軸とした観光、加工産業などについての
調査で、実践型地域雇用創造事業や自律型観光のあり方
コーディネート人材の育成などについて参考となること
を多く聴取できた。本県産業振興計画も新たに一次産
業を中心に地域産業のクラスター化が提唱されている
が、仁淀川町など本県土佐茶のクラスター化の参考とさ
せて頂く内容であった。



年度区分	整理番号
平成28年度	112

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

44,000		円	支出年月日	28年 12月 10日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務費 ⑨ 人件費				
内 容	期末手当に準ずる手当			

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

賃金支払明細書兼領収書

平成28年 12月

期末手当に準ずる手当	44,000
総支給額	44,000
労働保険	176
厚生年金	4,000
健康保険	2,569
所得税	1,521
控除合計	8,266
差引支給額	35,734

領収日 平成28年 12月 10日

領

・健康保険料の端数処理については、事業主と被保険者との話し合いにより被保険者分を切り捨て処理とした

年度区分	整理番号
平成28年度	113

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票 (会派用)			
金	1,186	円	支出年月日 28年 12月 14日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務費 9 人件費			
内 容 切手代			
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)			

領収書
毎度ありがとうございます

県民の会 代表者 中内桂郎様

[販売]			
82円普通切手	11枚	¥902	
82円			
小 計		¥902	
課税計		¥0	
(内消費税等		¥0)	
非課税計		¥902	
合計		¥902	
お預り金額		¥10,000	
おつり		¥9,098	

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2016年12月 9日 16:53
担当: 
発行No. 161209J8039 端N79箱01
連絡先: 高知県庁内郵便局
TEL: 088-823-4791

郵便局からのお知らせ



ご注意ください!

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

領収書
毎度ありがとうございます

県民の会 代表者 中内桂郎様

[販売]			
82円普通切手	2枚	¥164	
82円			
小 計		¥164	
課税計		¥0	
(内消費税等		¥0)	
非課税計		¥164	
合計		¥164	
お預り金額		¥164	

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2016年12月12日 9:20
担当: 
発行No. 161212J8044 端N79箱01
連絡先: 高知県庁内郵便局
TEL: 088-823-4791

郵便局からのお知らせ



ご注意ください!

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

領収書
毎度ありがとうございます

県民の会 代表者 中内桂郎様

[証紙切手引受]			
第一種定形外	1通	25.0g	
@120		¥120	
小 計		¥120	
郵便物引受合計通数		1通	
課税計		¥120	
(内消費税等		¥8)	
非課税計		¥0	
合計		¥120	
お預り金額		¥10,000	
おつり		¥9,880	

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2016年12月14日 12:36
担当: 
発行No. 161214A0223 端N79箱01
連絡先: 高知県庁内郵便局
TEL: 088-823-4791

郵便局からのお知らせ



ご注意ください!

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

年度区分	整理番号
平成28年度	114

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	703	円	支出年月日	28年12月15日
---	-----	---	-------	-----------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務費 9 人件費

内 容 資料室・図書室コピー使用料 11月分

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

※ 領収金額 3,896円の内 703円を計上

高知県		納入通知書・領収書 納付書	
〒780-8570 高知市丸ノ内 1-2-20 県民の会 様			
納入者			
年度	会計	款	項
28	01	14	08
目	節	決議番号	内訳番号
04	01	00043	003
納期限	平成28年12月30日	金額	¥3,896 円
発行日	平成28年12月14日	延滞金等	円
納付目的	資料室・図書室コピー使用料（会派等使用11月分）		
発行機関	県議会事務局 TEL088-823-9533		
1 上記の金額を最寄りの金融機関等（裏面記載）に納付してください。 2 納期限までに納付されないときは、延滞金を徴収されることがあります。 歳入徴収者 県議会事務局長 上記の金額を領収しました。			



年度区分	整理番号
平成28年度	115

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	252	円	支出年月日	28年12月19日
---	-----	---	-------	-----------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 ⑧ 事務費 9 人件費

内 容	FAX使用料 11月分
-----	-------------

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

高知県



納入通知書・領収書
納付書

〒780-8570
高知市丸ノ内
1-2-20

納入者

県議会 県民の会

様

年度	会 計	款	項	目	節	決議番号	内訳番号
28	01	14	08	05	10	00096	022
納期限	平成29年 1月 4日				金 額	¥252 円	
					延滞金等	円	
発行日	平成28年 12月 16日				合 計	円	
納付目的	1 1 月分電話料						
発行機関	管財課 TEL088-823-9322						

- 上記の金額を最寄りの金融機関等（裏面記載）に納付してください。
- 納期限までに納付されないときは、延滞金を徴収されることがあります。

歳入徴収者

歳入徴収者

高知県知事 尾崎 正直



上記の金額を領収しました。



年度区分	整理番号
平成28年度	116

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	30,620	円	支出年月日	28年12月19日
---	--------	---	-------	-----------

① 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務費 9 人件費

内 容	旅費 11/30～12/2
-----	---------------

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

活動記録簿兼旅費計算書

別紙

議員名 橋本 敏男



調査期間	11月30日～12月2日				
調査先等	高知県庁・議事堂				
場 所	高知市丸ノ内				
活動内容等	12/1 会派説明会 都市計画審議会事前レクチャー 12/2 知事への政策提言				
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)
	自宅～高知市丸ノ内 (往復)	270.5・km			
		km			
		km			
		km			
		km			
		km			
		km			
		270 km 7,830			7,830
	宿 泊 料(11/30)	9,390 円 ×	1 泊		9,390
	宿 泊 料(12/1)	5,000 円 ×	1 泊		5,000
	宿泊諸費	3,400 円 ×	2 泊		6,800
	旅行雑費	円 ×	日		0
	そ の 他	高速料金	伊野～須崎東 (往復)	1,600 円	1,600
	合 計				30,620
備 考	11/30・12/1の宿泊は素泊まり料金である				

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

領 収 書

No.000628967 精-01 16/11/30 19:38
[チェックイン]

部屋番号 508

ご利用期間 2016/11/30~2016/12/01
ご利用日 2016/11/30

橋本敏男 様

ご請求額 9,390円

ご入金額 10,000円
おつり 610円

上記金額を現金にて領収致しました

◆ ご利用明細 ◆

室料(1泊分) 9,390円
総合計 9,390円

ごゆっくりおくつろぎください

リッチモンドホテル高知

高知県高知市常屋町1-9-4
TEL.088-820-1122
FAX.088-820-1123
本店:東京都世田谷区桜新町 1-34-6

印紙税申告納
付につき玉川
税務署承認済

素泊り料金である

ご利用ありがとうございます。

利 用 証 明 書



料金所(自) 須崎東
料金所(至) 伊野

16年11月30日
19時 2分

通行料金 ￥800-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

A08611-303075-466526

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-meisai.jp/>にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。

利 用 証 明 書



料金所(自) 伊野
料金所(至) 須崎東

16年12月 2日
17時 5分

通行料金 ￥800-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

A10612-022980-590122

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-meisai.jp/>にアクセスして下さい。

No. 58560-1

ご利用明細書

Description



高知アネックスホテル

〒780-0843

高知県高知市廿代町5-16

TEL/088-821-2111 FAX/088-821-2112

お名前(Name)

橋本 敏男

様

お部屋 Room	ご到着日 Arrival	泊数 Nights	ご出発日 Departure	人数 Persons	発行日 Issue	担当 Clerk	頁 Page
407	2016/12/01	1	2016/12/02	1	2016/12/02		1

日付 Date	お部屋 Room	ご利用明細 Description	単価 Unitprice	数量 QTY	金額 Charges	入金 Payment
12/01	407	シングルA禁煙 精算現金	5,000	1	5,000	5,000
						PAID
ご署名 Signature					ご利用合計 Total	請求額 Balance
会社名 Firm					5,000	0

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

No. 58560-1

領収書

RECEIPT

お名前(Name)

橋本 敏男

様



高知アネックスホテル

〒780-0843

高知県高知市廿代町5-16

TEL/088-821-2111 FAX/088-821-2112

予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		5,000

発行月日 (Issue)

2016/12/02

収 入
印 紙

年度区分	整理番号
平成28年度	117

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	15,055	円	支出年月日	28年	12月	20日
---	--------	---	-------	-----	-----	-----

① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報広聴費 ④ 要請陳情等活動費 ⑤ 会議費 ⑥ 資料作成費 ⑦ 資料購入費 ⑧ 事務費 ⑨ 人件費

内 容 旅費 12/5~12/6 四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

領 収 証

No. _____

中内桂郎 様

1/28年 12月 6日

★

¥ 6,000-

但

宿泊金

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

民 宿 青

高知県土佐清水市松尾字うすばえ1042

TEL (08808)(8)1955

コクヨ ウケ-78

※ 素泊まり料金である。

政務活動記録簿兼旅費計算書

別紙 _____

議員名 中内 桂郎



調査期間	12月5日～12月6日				
調査先等	四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所・土佐清水市伊佐漁港 土佐清水漁業指導所・竜串地区・大月町マグロ養殖				
場 所	四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町				
活動内容等	別紙のとおり				
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)
	自宅～中村駅	195.4・km			
	中村駅～四万十市下 田～渡川～土佐清水 市松尾【宿泊】～足摺 岬～西町～幡多郡大 月町～中村駅	km			
		km			
		km			
		km			
		km			
		km			
		km			
	走行距離合計	195 km 5,655			5,655
	宿 泊 料	6,000 円 ×	1 泊		6,000
	宿泊諸費	3,400 円 ×	1 泊		3,400
	旅行雑費	円 ×	日		0
	そ の 他			円	0
				円	0
	合 計				15,055
備 考	中村駅～各調査先までは他の議員の車に同乗のため旅費の計上はしない				

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

「県民の会」 県内視察研修レポート

平成 28 年 12 月 8 日

県民の会代表 中内 桂郎

視察研修施設所在市町 四万十市・土佐清水市・大月町

視察研修内容

平成 28 年 12 月 5 日

四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所



児童福祉法第 41 条に基づく児童養護施設「若草園」は、0 歳から 18 歳までの子供たちが生活する施設で、虐待されている児童や環境上保護を必要とする児童を入所させ、それを保護し自立援助を目的としており、児童相談所の調査・判定によって適切に入所や保護そして生活指導に取り組んでいるということです。

本体施設は 4 ユニット・分園型グループホーム 2 か所の定員 50 名の施設ですが、現在は 33 名の児童が入所しており、高知県児童養護推進計画に沿ってより一層の家庭的な養育環境の形態に変えていく必要性に迫られています。

近年、ネグレクト家庭など社会的環境の変化に伴い社会的養護の必要性が増大しており、児童の一時保護など擁護の需要と供給のバランスが取れていない状況にあります。

幡多児童相談所での勉強会においても、この問題は大きな問題であると認識しており、この解消に向けて早急に取り組む必要があります。

平成 28 年 12 月 6 日

土佐清水市伊佐漁港

定置網の水揚げを視察した後、定置網と釣り
ぶり組合の漁業者 10 名程度と意見交換を行
いました。

漁業を取り巻く環境は非常に厳しいもの
があり、魚価の低迷に伴う経営不振はマックスに
達しており、市場開放や公的援助など多くの課
題を聞き取ることができました。



土佐清水市漁業指導所での水産関係者との意見交換会



伊佐漁港での視察研修を終え土佐清水市漁業
指導所において、土佐清水市の水産関係者や市
議会議員約 20 名との意見交換会を行いました。

清水サバやメジカの漁獲減少に伴う水産加工
への影響、魚価の低迷・担い手問題そしてサメ
による漁業被害など、生産者からの生の声を聞
かせていただきましたので、この声をしっかりと
県政に反映させていかなければと思っています。

土佐清水市竜串

土佐清水市竜串地区の県海洋館の改築をは
じめ、国のビジターセンター建設そして土佐
清水市によるキャンプ場の再開発について、
現地の関係者との意見交換を行いました。

竜串地区の再開発については、国・県・市が
一体となって足摺観光の活性化を目的にして
いるもので、住民との連携が不可欠であるに
も関わらず大きく乖離しているとの意見が竜
串振興組合から出されており、地域との連携
をしっかりとるための対応が必要であります。



海洋館の改築は県政にとって大きなプロジェクトであり、産業振興計画の目玉でもある
ことから、スムーズな取り組みができるよう地元との連携を密にしていかなければならな
いと思っています。

大月町マグロ養殖

あいにく西風が強くて養殖現場の視察は出来ませんでしたが、養殖業者や県の担当職員にマグロ養殖の将来展望や現状についてレクチャーを受けました。

大きく将来に期待が持てる事業であり、世界に発信できるよう大きく育て上げなければならないと思います。



年度区分	整理番号
平成28年度	118

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	18,380	円	支出年月日	28年	12月	20日
---	--------	---	-------	-----	-----	-----

① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報広聴費 ④ 要請陳情等活動費 ⑤ 会議費 ⑥ 資料作成費 ⑦ 資料購入費 ⑧ 事務費 ⑨ 人件費

内 容	旅費 12/5～12/6 土佐清水市・幡多郡大月町 . .
-----	-------------------------------

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

領 収 証

No. _____

上田周五様

H28年12月6日

★ ￥ 6,000-

但

宿泊代

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等（ %）

民 宿 青

高知県土佐清水市松尾字うすばえ1042

TEL (08808)(8)1955

コクヨ ウケ-78

※ 素泊まり料金である

政務活動記録簿兼旅費計算書

別紙

議員名 上田 周五



調査期間	12月5日～12月6日				
調査先等	土佐清水市伊佐漁港・土佐清水漁業指導所・竜串地区・大月町マグロ養殖				
場 所	土佐清水市・幡多郡大月町				
活動内容等	別紙のとおり (日程の都合により土佐清水市伊佐漁港からの調査)				
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)
	伊野～中村	km -	JR 4,490×2		8,980
	中村駅～土佐清水市 松尾【宿泊】～足摺岬 ～西町～幡多郡大月 町～中村駅	km -			
		km -			
		km -			
		km -			
		km -			
		km -			
	走行距離合計	0 km 0			0
	宿 泊 料	6,000 円	× 1 泊		6,000
	宿泊諸費	3,400 円	× 1 泊		3,400
	旅行雑費	円	× 日		0
	そ の 他			円	0
				円	0
	合 計				18,380
備 考	・自宅～伊野駅は徒歩・中村駅～各調査先への移動は他の議員の車に同乗のため計上しない				

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

「県民の会」 県内視察研修レポート

平成 28 年 12 月 8 日

県民の会代表 中内 桂郎

視察研修施設所在市町 四万十市・土佐清水市・大月町

視察研修内容

平成 28 年 12 月 5 日

四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所



児童福祉法第 41 条に基づく児童養護施設「若草園」は、0 歳から 18 歳までの子供たちが生活する施設で、虐待されている児童や環境上保護を必要とする児童を入所させ、それを保護し自立援助を目的としており、児童相談所の調査・判定によって適切に入所や保護そして生活指導に取り組んでいるということです。

本体施設は 4 ユニット・分園型グループホーム 2 か所の定員 50 名の施設ですが、現在は 33 名の児童が入所しており、高知県児童養護推進計画に沿ってより一層の家庭的な養育環境の形態に変えていく必要性に迫られています。

近年、ネグレクト家庭など社会的環境の変化に伴い社会的養護の必要性が増大しており、児童の一時保護など擁護の需要と供給のバランスが取れていない状況にあります。

幡多児童相談所での勉強会においても、この問題は大きな問題であると認識しており、この解消に向けて早急に取り組む必要があります。

平成 28 年 12 月 6 日

土佐清水市伊佐漁港

定置網の水揚げを視察した後、定置網と釣り組合の漁業者 10 名程度と意見交換を行いました。

漁業を取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、魚価の低迷に伴う経営不振はマックスに達しており、市場開放や公的援助など多くの課題を聞き取ることができました。



土佐清水市漁業指導所での水産関係者との意見交換会



伊佐漁港での視察研修を終え土佐清水市漁業指導所において、土佐清水市の水産関係者や市議会議員約 20 名との意見交換会を行いました。

清水サバやメジカの漁獲減少に伴う水産加工への影響、魚価の低迷・担い手問題そしてサメによる漁業被害など、生産者からの生の声を聞かせていただきましたので、この声をしっかりと県政に反映させていかなければと思っています。

土佐清水市竜串

土佐清水市竜串地区の県海洋館の改築をはじめ、国のビジターセンター建設そして土佐清水市によるキャンプ場の再開発について、現地の関係者との意見交換を行いました。

竜串地区の再開発については、国・県・市が一体となって足摺観光の活性化を目的にしているもので、住民との連携が不可欠であるにも関わらず大きく乖離しているとの意見が竜串振興組合から出されており、地域との連携をしっかりとるための対応が必要であります。



海洋館の改築は県政にとって大きなプロジェクトであり、産業振興計画の目玉でもあることから、スムーズな取り組みができるよう地元との連携を密にしていかなければならないと思っています。

大月町マグロ養殖

あいにく西風が強くて養殖現場の視察は出来ませんでしたが、養殖業者や県の担当職員にマグロ養殖の将来展望や現状についてレクチャーを受けました。

大きく将来に期待が持てる事業であり、世界に発信できるよう大きく育て上げなければならないと思います。



年度区分	整理番号
平成28年度	119

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	16,600	円	支出年月日	28年	12月	20日
---	--------	---	-------	-----	-----	-----

① 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務費 9 人件費

内 容	旅費 12/5～12/6 四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町
-----	--------------------------------

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

政務活動記録簿兼旅費計算書

別紙

議員名 坂本 茂雄



調査期間	12月5日～12月6日				
調査先等	四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所・土佐清水市伊佐漁港 土佐清水漁業指導所・竜串地区・大月町マグロ養殖				
場 所	四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町				
活動内容等	別紙のとおり				
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)
	高知～中村(往復)	km -	JR 7,200		7,200
	中村駅～四万十市下 田～渡川～土佐清水 市松尾【宿泊】～足摺 岬～西町～幡多郡大 月町～中村駅	km -			
		km -			
		km -			
		km -			
		km -			
		km -			
		km -			
	走行距離合計	0 km 0			0
	宿 泊 料	6,000 円 ×	1 泊		6,000
	宿泊諸費	3,400 円 ×	1 泊		3,400
	旅行雑費	円 ×	日		0
	そ の 他		円		0
			円		0
	合 計				16,600
備 考	自宅～高知駅は自転車・中村駅～各調査先への移動は他の車に同乗のため旅費の計上はしない				

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

領 収 書

Receipt 坂本茂雄 様

領収年月日 2016.12.-5

金額 ￥7,200 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(40403 2枚)

四国旅客鉄道株式会社

高知駅

高知駅M52発行

50404-01

印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済

12/5～12/6 高知～中村(往復)

領 収 証

No. _____

坂本茂雄 様

11/28年12月6日

★ ￥6,000-

但

素泊り

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

民 宿 青

高知県土佐清水市松尾字すばえ1042

TEL (08808)(8)1955

コクヨ ウケ-78

素泊まり料金である

「県民の会」 県内視察研修レポート

平成 28 年 12 月 8 日

県民の会代表 中内 桂郎

視察研修施設所在市町 四万十市・土佐清水市・大月町

視察研修内容

平成 28 年 12 月 5 日

四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所



児童福祉法第 41 条に基づく児童養護施設「若草園」は、0 歳から 18 歳までの子供たちが生活する施設で、虐待されている児童や環境上保護を必要とする児童を入所させ、それを保護し自立援助を目的としており、児童相談所の調査・判定によって適切に入所や保護そして生活指導に取り組んでいるということです。

本体施設は 4 ユニット・分園型グループホーム 2 か所の定員 50 名の施設ですが、現在は 33 名の児童が入所しており、高知県児童養護推進計画に沿ってより一層の家庭的な養育環境の形態に変えていく必要性に迫られています。

近年、ネグレクト家庭など社会的環境の変化に伴い社会的養護の必要性が増大しており、児童の一時保護など擁護の需要と供給のバランスが取れていない状況にあります。

幡多児童相談所での勉強会においても、この問題は大きな問題であると認識しており、この解消に向けて早急に取り組む必要があります。

平成 28 年 12 月 6 日

土佐清水市伊佐漁港

定置網の水揚げを視察した後、定置網と釣りぶり組合の漁業者 10 名程度と意見交換を行いました。

漁業を取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、魚価の低迷に伴う経営不振はマックスに達しており、市場開放や公的援助など多くの課題を聞き取ることができました。



土佐清水市漁業指導所での水産関係者との意見交換会



伊佐漁港での視察研修を終え土佐清水市漁業指導所において、土佐清水市の水産関係者や市議会議員約 20 名との意見交換会を行いました。

清水サバやメジカの漁獲減少に伴う水産加工への影響、魚価の低迷・担い手問題そしてサメによる漁業被害など、生産者からの生の声を聞かせていただきましたので、この声をしっかりと県政に反映させていかなければと思っています。

土佐清水市竜串

土佐清水市竜串地区の県海洋館の改築をはじめ、国のビジターセンター建設そして土佐清水市によるキャンプ場の再開発について、現地の関係者との意見交換を行いました。

竜串地区の再開発については、国・県・市が一体となって足摺観光の活性化を目的にしているもので、住民との連携が不可欠であるにも関わらず大きく乖離しているとの意見が竜串振興組合から出されており、地域との連携をしっかりとるための対応が必要であります。

海洋館の改築は県政にとって大きなプロジェクトであり、産業振興計画の目玉でもあることから、スムーズな取り組みができるよう地元との連携を密にしていかなければならないと思っています。



大月町マグロ養殖

あいにく西風が強くて養殖現場の視察は出来ませんでしたが、養殖業者や県の担当職員にマグロ養殖の将来展望や現状についてレクチャーを受けました。

大きく将来に期待が持てる事業であり、世界に発信できるよう大きく育て上げなければならないと思います。



年度区分	整理番号
平成28年度	120

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	14,215	円	支出年月日	28年	12月	20日
---	--------	---	-------	-----	-----	-----

① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報広聴費 ④ 要請陳情等活動費 ⑤ 会議費 ⑥ 資料作成費 ⑦ 資料購入費 ⑧ 事務費 ⑨ 人件費

内 容	旅費 12/5～12/6 四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町
-----	--------------------------------

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

政務活動記録簿兼旅費計算書

別紙

議員名 高橋 徹



調査期間	12月5日～12月6日				
調査先等	四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所・土佐清水市伊佐漁港 土佐清水漁業指導所・竜串地区・大月町マグロ養殖				
場 所	四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町				
活動内容等	別紙のとおり				
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)
	自宅～高知駅	5.6 km —			
	高知～中村	— km	JR 4670		4,670
	中村駅～四万十市下 田～渡川～土佐清水 市松尾【宿泊】～足摺 岬～西町～幡多郡大 月町～中村駅	— km			
		— km			
		— km			
		— km			
		— km			
	走行距離合計	5 km 145			145
	宿 泊 料	6,000 円 ×	1 泊		6,000
	宿泊諸費	3,400 円 ×	1 泊		3,400
	旅行雑費	円 ×	日		0
	そ の 他		円		0
			円		0
	合 計				14,215
備 考	中村駅～各調査地への移動と帰路の旅費は他の議員の車に同乗のため計上しない				

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

領 収 書

高橋

様

Receipt

領収年月日 2016.12.-4

金額 ￥4,670 (消費税等込み)

〔クレジット扱い〕

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(00203 1枚)

四国旅客鉄道株式会社

高知駅

高知駅M52発行

10204-02

印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済

12/5 高知～中村

領収書の宛名が高橋となっているが高橋徹である

領 収 証

No. _____

高橋 徹 様

2016年 12月 6 日

★

76,000-

但

宿泊代

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

民 宿 青

高知県土佐清水市松尾字すばえ104

TEL (08808)(8)1955

コクヨ ウケ-78

素泊まり料金である

「県民の会」 県内視察研修レポート

平成 28 年 12 月 8 日

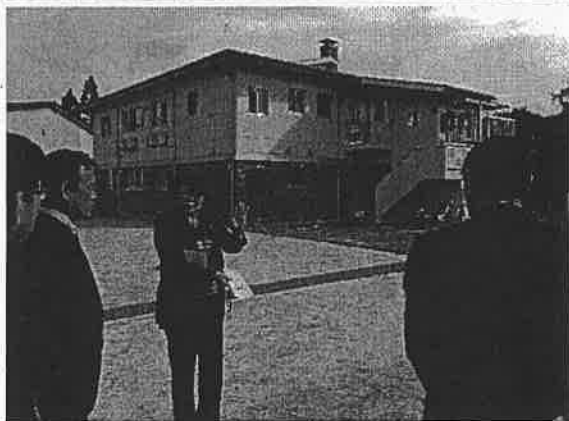
県民の会代表 中内 桂郎

視察研修施設所在市町 四万十市・土佐清水市・大月町

視察研修内容

平成 28 年 12 月 5 日

四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所



児童福祉法第 41 条に基づく児童養護施設「若草園」は、0 歳から 18 歳までの子供たちが生活する施設で、虐待されている児童や環境上保護を必要とする児童を入所させ、それを保護し自立援助を目的としており、児童相談所の調査・判定によって適切に入所や保護そして生活指導に取り組んでいるということです。

本体施設は 4 ユニット・分園型グループホーム 2 か所の定員 50 名の施設ですが、現在は 33 名の児童が入所しており、高知県児童養護推進計画に沿ってより一層の家庭的な養育環境の形態に変えていく必要性に迫られています。

近年、ネグレクト家庭など社会的環境の変化に伴い社会的養護の必要性が増大しており、児童の一時保護など擁護の需要と供給のバランスが取れていない状況にあります。

幡多児童相談所での勉強会においても、この問題は大きな問題であると認識しており、この解消に向けて早急に取り組む必要があります。

平成 28 年 12 月 6 日

土佐清水市伊佐漁港

定置網の水揚げを視察した後、定置網と釣り組合の漁業者 10 名程度と意見交換を行いました。

漁業を取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、魚価の低迷に伴う経営不振はマックスに達しており、市場開放や公的援助など多くの課題を聞き取ることができました。



土佐清水市漁業指導所での水産関係者との意見交換会



伊佐漁港での視察研修を終え土佐清水市漁業指導所において、土佐清水市の水産関係者や市議会議員約 20 名との意見交換会を行いました。

清水サバやメジカの漁獲減少に伴う水産加工への影響、魚価の低迷・担い手問題そしてサメによる漁業被害など、生産者からの生の声を聞かせていただきましたので、この声をしっかりと県政に反映させていかなければと思っています。

土佐清水市竜串

土佐清水市竜串地区の県海洋館の改築をはじめ、国のビジターセンター建設そして土佐清水市によるキャンプ場の再開発について、現地の関係者との意見交換を行いました。

竜串地区の再開発については、国・県・市が一体となって足摺観光の活性化を目的にしているもので、住民との連携が不可欠であるにも関わらず大きく乖離しているとの意見が竜串振興組合から出されており、地域との連携をしっかりとるための対応が必要であります。

海洋館の改築は県政にとって大きなプロジェクトであり、産業振興計画の目玉でもあることから、スムーズな取り組みができるよう地元との連携を密にしていかなければならないと思っています。



大月町マグロ養殖

あいにく西風が強くて養殖現場の視察は出来ませんでしたが、養殖業者や県の担当職員にマグロ養殖の将来展望や現状についてレクチャーを受けました。

大きく将来に期待が持てる事業であり、世界に発信できるよう大きく育て上げなければならぬと思います。



年度区分	整理番号
平成28年度	121

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	7,250	円	支出年月日	28年	12月	20日
---	-------	---	-------	-----	-----	-----

① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報広聴費 ④ 要請陳情等活動費 ⑤ 会議費 ⑥ 資料作成費 ⑦ 資料購入費 ⑧ 事務費 ⑨ 人件費

内 容	旅費 12/5・12/6 四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町
-----	--------------------------------

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

政務活動記録簿兼旅費計算書

別紙

議員名 橋本 敏男



調査期間	12月5日～12月6日				
調査先等	四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所・土佐清水市伊佐漁港 土佐清水漁業指導所・竜串地区・大月町マグロ養殖				
場 所	四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町				
活動内容等	別紙のとおり				
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)
	自宅～中村駅～四万 十市下田～渡川～土 佐清水市松尾～自宅	101.2 km -			
	自宅～土佐清水市松 尾～足摺岬～西町～ 幡多郡大月町～中村 駅～自宅	148.9 km -			
		- km			
		- km			
		- km			
	走行距離合計	250 km 7,250			7,250
	宿 泊 料	円 × 泊			0
	宿泊諸費	円 × 泊			0
	旅行雑費	円 × 日			0
	そ の 他	円			0
	合 計				7,250
備 考	・中村駅から他の議員を乗せ各調査先へ移動				

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

「県民の会」 県内視察研修レポート

平成 28 年 12 月 8 日

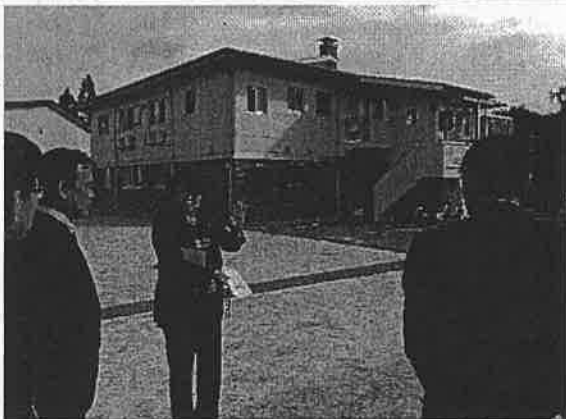
県民の会代表 中内 桂郎

視察研修施設所在市町 四万十市・土佐清水市・大月町

視察研修内容

平成 28 年 12 月 5 日

四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所



児童福祉法第 41 条に基づく児童養護施設「若草園」は、0 歳から 18 歳までの子供たちが生活する施設で、虐待されている児童や環境上保護を必要とする児童を入所させ、それを保護し自立援助を目的としており、児童相談所の調査・判定によって適切に入所や保護そして生活指導に取り組んでいるということです。

本体施設は 4 ユニット・分園型グループホーム 2 か所の定員 50 名の施設ですが、現在は 33 名の児童が入所しており、高知県児童養護推進計画に沿ってより一層の家庭的な養育環境の形態に変えていく必要性に迫られています。

近年、ネグレクト家庭など社会的環境の変化に伴い社会的養護の必要性が増大しており、児童の一時保護など擁護の需要と供給のバランスが取れていない状況にあります。

幡多児童相談所での勉強会においても、この問題は大きな問題であると認識しており、この解消に向けて早急に取り組む必要があります。

平成 28 年 12 月 6 日

土佐清水市伊佐漁港

定置網の水揚げを視察した後、定置網と釣り
ぶり組合の漁業者 10 名程度と意見交換を行
いました。

漁業を取り巻く環境は非常に厳しいもの
があり、魚価の低迷に伴う経営不振はマックスに
達しており、市場開放や公的援助など多くの課
題を聞き取ることができました。



土佐清水市漁業指導所での水産関係者との意見交換会



伊佐漁港での視察研修を終え土佐清水市漁業
指導所において、土佐清水市の水産関係者や市
議会議員約 20 名との意見交換会を行いました。

清水サバやメジカの漁獲減少に伴う水産加工
への影響、魚価の低迷・担い手問題そしてサメ
による漁業被害など、生産者からの生の声を聞
かせていただきましたので、この声をしっかりと
県政に反映させていかなければと思っています。

土佐清水市竜串

土佐清水市竜串地区の県海洋館の改築をは
じめ、国のビジターセンター建設そして土佐
清水市によるキャンプ場の再開発について、
現地の関係者との意見交換を行いました。

竜串地区の再開発については、国・県・市が
一体となって足摺観光の活性化を目的にして
いるもので、住民との連携が不可欠であるに
も関わらず大きく乖離しているとの意見が竜
串振興組合から出されており、地域との連携
をしっかりとるための対応が必要であります。



海洋館の改築は県政にとって大きなプロジェクトであり、産業振興計画の目玉でもある
ことから、スムーズな取り組みができるよう地元との連携を密にしていかなければならな
いと思っています。

大月町マグロ養殖

あいにく西風が強くて養殖現場の視察は出来ませんでしたが、養殖業者や県の担当職員にマグロ養殖の将来展望や現状についてレクチャーを受けました。

大きく将来に期待が持てる事業であり、世界に発信できるよう大きく育て上げなければならないと思います。



年度区分	整理番号
平成28年度	122

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	15,140	円	支出年月日	28年	12月	20日
---	--------	---	-------	-----	-----	-----

① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報広聴費 ④ 要請陳情等活動費 ⑤ 会議費 ⑥ 資料作成費 ⑦ 資料購入費 ⑧ 事務費 ⑨ 人件費

内 容	旅費 12/5～12/6 四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町
-----	--------------------------------

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

領 収 証

No. _____

大野 辰 様

1128年12月6日

★ 76,000-
但 宿 泊 代

上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

民 宿 青

高知県土佐清水市松尾字うすばえ1042
TEL (08808)(8)1955

コクヨ ウケ-78

※ 素泊まり料金である。

政務活動記録簿兼旅費計算書

別紙

議員名 大野 辰哉



調査期間	12月5日～12月6日					
調査先等	四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所・土佐清水市伊佐漁港 土佐清水漁業指導所・竜串地区・大月町マグロ養殖					
場 所	四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町					
活動内容等	別紙のとおり					
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)	
	佐川～中村(往復)	km -	JR 2,870×2		5,740	
	中村駅～四万十市下 田～渡川～土佐清水 市松尾【宿泊】～足摺 岬～西町～幡多郡大 月町～中村駅	km -				
		km -				
		km -				
		km -				
		km -				
		km -				
	走行距離合計	0 km 0			0	
	宿 泊 料	6,000 円	×	1 泊	6,000	
	宿泊諸費	3,400 円	×	1 泊	3,400	
	旅行雑費		円	×	日	0
	そ の 他			円	0	
				円	0	
	合 計				15,140	
備 考	・自宅～佐川駅は徒歩・中村駅～各調査先への移動は他の議員の車に同乗のため計上しない					

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

「県民の会」県内視察研修レポート

平成 28 年 12 月 8 日

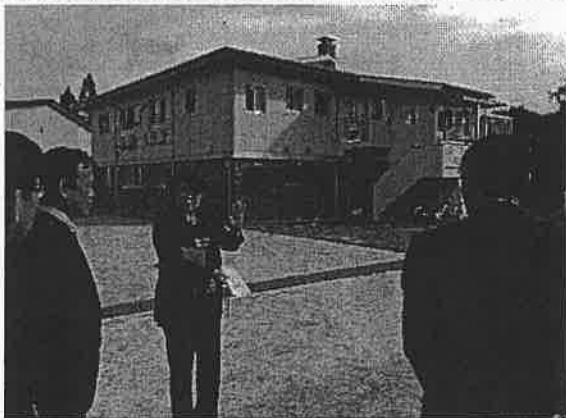
県民の会代表 中内 桂郎

視察研修施設所在市町 四万十市・土佐清水市・大月町

視察研修内容

平成 28 年 12 月 5 日

四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所



児童福祉法第 41 条に基づく児童養護施設「若草園」は、0 歳から 18 歳までの子供たちが生活する施設で、虐待されている児童や環境上保護を必要とする児童を入所させ、それを保護し自立援助を目的としており、児童相談所の調査・判定によって適切に入所や保護そして生活指導に取り組んでいるということです。

本体施設は 4 ユニット・分園型グループホーム 2 か所の定員 50 名の施設ですが、現在は 33 名の児童が入所しており、高知県児童養護推進計画に沿ってより一層の家庭的な養育環境の形態に変えていく必要性に迫られています。

近年、ネグレクト家庭など社会的環境の変化に伴い社会的養護の必要性が増大しており、児童の一時保護など擁護の需要と供給のバランスが取れていない状況にあります。

幡多児童相談所での勉強会においても、この問題は大きな問題であると認識しており、この解消に向けて早急に取り組む必要があります。

平成 28 年 12 月 6 日

土佐清水市伊佐漁港

定置網の水揚げを視察した後、定置網と釣りぶり組合の漁業者 10 名程度と意見交換を行いました。

漁業を取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、魚価の低迷に伴う経営不振はマックスに達しており、市場開放や公的援助など多くの課題を聞き取ることができました。



土佐清水市漁業指導所での水産関係者との意見交換会



伊佐漁港での視察研修を終え土佐清水市漁業指導所において、土佐清水市の水産関係者や市議会議員約 20 名との意見交換会を行いました。

清水サバやメジカの漁獲減少に伴う水産加工への影響、魚価の低迷・担い手問題そしてサメによる漁業被害など、生産者からの生の声を聞かせていただきましたので、この声をしっかりと県政に反映させていかなければと思っています。

土佐清水市竜串

土佐清水市竜串地区の県海洋館の改築をはじめ、国のビジターセンター建設そして土佐清水市によるキャンプ場の再開発について、現地の関係者との意見交換を行いました。

竜串地区の再開発については、国・県・市が一体となって足摺観光の活性化を目的にしているもので、住民との連携が不可欠であるにも関わらず大きく乖離しているとの意見が竜串振興組合から出されており、地域との連携をしっかりとるための対応が必要であります。



海洋館の改築は県政にとって大きなプロジェクトであり、産業振興計画の目玉でもあることから、スムーズな取り組みができるよう地元との連携を密にしていかなければならないと思っています。

大月町マグロ養殖

あいにく西風が強くて養殖現場の視察は出来ませんでしたが、養殖業者や県の担当職員にマグロ養殖の将来展望や現状についてレクチャーを受けました。

大きく将来に期待が持てる事業であり、世界に発信できるよう大きく育て上げなければならないと思います。



年度区分	整理番号
平成28年度	123

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	14,388	円	支出年月日	28年	12月	20日
---	--------	---	-------	-----	-----	-----

①調査研究費 ②研修費 ③広報広聴費 ④要請陳情等活動費 ⑤会費 ⑥資料作成費 ⑦資料購入費 ⑧事務費 ⑨人件費

内 容	旅費 12/5~12/6 四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町
-----	--------------------------------

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 証

No. _____

石井 様

1128年/2月5日

★ 76,000-

但

宿泊代

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

民宿青山

高知県土佐清水市松尾字うすばえ1042

TEL (08808)(8)1955

コクヨ ウケ-78

※ 素泊まり料金である

政務活動記録簿兼旅費計算書

別紙

議員名 石井 孝



調査期間	12月5日～12月6日				
調査先等	四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所・土佐清水市伊佐漁港 土佐清水漁業指導所・竜串地区・大月町マグロ養殖				
場 所	四万十市・土佐清水市・幡多郡大月町				
活動内容等	別紙のとおり				
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)
	自宅～中村駅～四万 十市下田～渡川～土 佐清水市松尾【宿泊】	60.8 km — km			
	土佐清水市松尾～足 摺岬～西町～幡多郡 大月町～中村駅～自 宅	111.7 km — km			
		km —			
		km —			
		km —			
	走行距離合計	172 km 4,988			4,988
	宿 泊 料	6,000 円 ×	1 泊		6,000
	宿泊諸費	3,400 円 ×	1 泊		3,400
	旅行雑費	円 ×	日		0
	そ の 他		円		0
			円		0
	合 計				14,388
備 考	・中村駅～他の議員を乗せ各調査先へ移動				

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

「県民の会」 県内視察研修レポート

平成 28 年 12 月 8 日

県民の会代表 中内 桂郎

視察研修施設所在市町 四万十市・土佐清水市・大月町

視察研修内容

平成 28 年 12 月 5 日

四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所



児童福祉法第 41 条に基づく児童養護施設「若草園」は、0 歳から 18 歳までの子供たちが生活する施設で、虐待されている児童や環境上保護を必要とする児童を入所させ、それを保護し自立援助を目的としており、児童相談所の調査・判定によって適切に入所や保護そして生活指導に取り組んでいるということです。

本体施設は 4 ユニット・分園型グループホーム 2 か所の定員 50 名の施設ですが、現在は 33 名の児童が入所しており、高知県児童養護推進計画に沿ってより一層の家庭的な養育環境の形態に変えていく必要性に迫られています。

近年、ネグレクト家庭など社会的環境の変化に伴い社会的養護の必要性が増大しており、児童の一時保護など擁護の需要と供給のバランスが取れていない状況にあります。

幡多児童相談所での勉強会においても、この問題は大きな問題であると認識しており、この解消に向けて早急に取り組む必要があります。

平成 28 年 12 月 6 日

土佐清水市伊佐漁港

定置網の水揚げを視察した後、定置網と釣り
ぶり組合の漁業者 10 名程度と意見交換を行
いました。

漁業を取り巻く環境は非常に厳しいもの
があり、魚価の低迷に伴う経営不振はマックスに
達しており、市場開放や公的援助など多くの課
題を聞き取ることができました。



土佐清水市漁業指導所での水産関係者との意見交換会



伊佐漁港での視察研修を終え土佐清水市漁業
指導所において、土佐清水市の水産関係者や市
議会議員約 20 名との意見交換会を行いました。

清水サバやメジカの漁獲減少に伴う水産加工
への影響、魚価の低迷・担い手問題そしてサメ
による漁業被害など、生産者からの生の声を聞
かせていただきましたので、この声をしっかりと
県政に反映させていかなければと思っています。

土佐清水市竜串

土佐清水市竜串地区の県海洋館の改築をは
じめ、国のビジターセンター建設そして土佐
清水市によるキャンプ場の再開発について、
現地の関係者との意見交換を行いました。

竜串地区の再開発については、国・県・市が
一体となって足摺観光の活性化を目的にして
いるもので、住民との連携が不可欠であるに
も関わらず大きく乖離しているとの意見が竜
串振興組合から出されており、地域との連携
をしっかりとるための対応が必要であります。

海洋館の改築は県政にとって大きなプロジェクトであり、産業振興計画の目玉でもある
ことから、スムーズな取り組みができるよう地元との連携を密にしていかなければならな
いと思っています。



大月町マグロ養殖

あいにく西風が強くて養殖現場の視察は出来ませんでしたが、養殖業者や県の担当職員にマグロ養殖の将来展望や現状についてレクチャーを受けました。

大きく将来に期待が持てる事業であり、世界に発信できるよう大きく育て上げなければならないと思います。



年度区分	整理番号
平成28年度	124

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	19,845	円	支出年月日	28年	12月	20日
---	--------	---	-------	-----	-----	-----

① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報広聴費 ④ 要請陳情等活動費 ⑤ 会議費 ⑥ 資料作成費 ⑦ 資料購入費 ⑧ 事務費 ⑨ 人件費

内 容	旅費 12/5～12/6 土佐清水市
-----	--------------------

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

活動記録簿兼旅費計算書

別紙

議員名 前田 強



調査期間	12月5日～12月6日				
調査先等	土佐清水市伊佐漁港・土佐清水漁業指導所				
場 所	土佐清水市				
活動内容等	別紙のとおり (日程の都合により土佐清水市伊佐漁港・土佐清水市漁業指導所での水産関係者との意見交換会による調査)				
活動に要した 経 費	利用区間	自家用車 (29円/km)	鉄道賃等	航空賃	金額(円)
	自宅～土佐清水市松尾【宿泊】	146.3 km			
	土佐清水市松尾～足摺岬～西町～自宅	159 km			
		km			
		km			
		km			
		km			
		km			
	走行距離合計	305 km 8,845			8,845
	宿 泊 料	6,000 円 ×	1 泊		6,000
	宿泊諸費	3,400 円 ×	1 泊		3,400
	旅行雑費	円 ×	日		0
	そ の 他	高速料金 伊野～須崎東 (往復)	1,600 円		1,600
			円		0
	合 計				19,845
備 考	帰路 高速利用が須崎東～南国となっているが 伊野～須崎東間の料金を計上				

※活動内容等について、スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

※記載する必要がある場合(県外へ出張した場合又は県内で宿泊した場合)

※領収書等は裏面に貼付すること。

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 須崎東
TEL 0889-42-6189

16年12月 5日19時02分
車種 普通

通行料金 ¥800-
(現金)

—入口料金所— 伊野
ケータイから高速道路の交通情報をチェック
<http://ihighway.jp>
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号218-00471846-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 南国
TEL 088-862-2813

16年12月 6日12時15分
車種 普通

通行料金 ¥1,270-
(現金)

—入口料金所— 須崎東
ケータイから高速道路の交通情報をチェック
<http://ihighway.jp>
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号208-00391150-00

領 収 証

No. _____

前田 強 様

16年12月6日

★ ¥6,000-

但

宿泊金

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

民 宿 青

高知県土佐清水市松尾字すばえ104

TEL (08808)(8)1955

コクヨ ウケ-78

素泊まり料金である。

「県民の会」 県内視察研修レポート

平成 28 年 12 月 8 日

県民の会代表 中内 桂郎

視察研修施設所在市町 四万十市・土佐清水市・大月町

視察研修内容

平成 28 年 12 月 5 日

四万十市児童養護施設「若草園」・幡多児童相談所



児童福祉法第 41 条に基づく児童養護施設「若草園」は、0 歳から 18 歳までの子供たちが生活する施設で、虐待されている児童や環境上保護を必要とする児童を入所させ、それを保護し自立援助を目的としており、児童相談所の調査・判定によって適切に入所や保護そして生活指導に取り組んでいるということです。

本体施設は 4 ユニット・分園型グループホーム 2 か所の定員 50 名の施設ですが、現在は 33 名の児童が入所しており、高知県児童養護推進計画に沿ってより一層の家庭的な養育環境の形態に変えていく必要性に迫られています。

近年、ネグレクト家庭など社会的環境の変化に伴い社会的養護の必要性が増大しており、児童の一時保護など擁護の需要と供給のバランスが取れていない状況にあります。

幡多児童相談所での勉強会においても、この問題は大きな問題であると認識しており、この解消に向けて早急に取り組む必要があります。

平成 28 年 12 月 6 日

土佐清水市伊佐漁港

定置網の水揚げを視察した後、定置網と釣り組合の漁業者 10 名程度と意見交換を行いました。

漁業を取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、魚価の低迷に伴う経営不振はマックスに達しており、市場開放や公的援助など多くの課題を聞き取ることができました。



土佐清水市漁業指導所での水産関係者との意見交換会



伊佐漁港での視察研修を終え土佐清水市漁業指導所において、土佐清水市の水産関係者や市議会議員約 20 名との意見交換会を行いました。

清水サバやメジカの漁獲減少に伴う水産加工への影響、魚価の低迷・担い手問題そしてサメによる漁業被害など、生産者からの生の声を聞かせていただきましたので、この声をしっかりと県政に反映させていかなければと思っています。

土佐清水市竜串

土佐清水市竜串地区の県海洋館の改築をはじめ、国のビジターセンター建設そして土佐清水市によるキャンプ場の再開発について、現地の関係者との意見交換を行いました。

竜串地区の再開発については、国・県・市が一体となって足摺観光の活性化を目的にしているもので、住民との連携が不可欠であるにも関わらず大きく乖離しているとの意見が竜串振興組合から出されており、地域との連携をしっかりとるための対応が必要であります。



海洋館の改築は県政にとって大きなプロジェクトであり、産業振興計画の目玉でもあることから、スムーズな取り組みができるよう地元との連携を密にしていかなければならないと思っています。

大月町マグロ養殖

あいにく西風が強くて養殖現場の視察は出来ませんでしたが、養殖業者や県の担当職員にマグロ養殖の将来展望や現状についてレクチャーを受けました。

大きく将来に期待が持てる事業であり、世界に発信できるよう大きく育て上げなければならないと思います。



年度区分	整理番号
平成28年度	125

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票 (会派用)

金	3,093	円	支出年月日	28年 12月 20日
---	-------	---	-------	-------------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務費 9 人件費

内 容 毎日新聞購読料 12月分

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

NIKKEI

領 収 証

2016年12月分

No. 1- 14-0016-000

2016.12.20

県民の会 代表者中内桂郎 様

銘 柄	部	金 額
毎日新聞	1	3,093
合 計		¥ 3,093

お知らせ

☆お支払いに便利な、銀行引落とし、クレジット払いが可能です。
(高知銀行・四国銀行
ゆうちょ銀行・高知信用金庫)

毎度ご購読有難うございます。
上記の通り領収致しました。

日経新聞

日経高知販売(株)

〒780-0056

高知県高知市北本町1-4-25

TEL: 088-822-4949

FAX: 088-824-2085



年度区分	整理番号
平成28年度	126

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	3,877	円	支出年月日	28年	12月	26日
---	-------	---	-------	-----	-----	-----

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 ⑦ 資料購入費 8 事務費 9 人件費

内 容 高知新聞購読料 12月分

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

No 140-66		領 収 証		28年12月26日	
県民の会 代表者中内桂郎 様					
ご 購 読 紙	部数	日数	金 額		
高 知 新 聞 ディリースポーツ	1		3,877		
28年		12月分	ご購入料	3,877円	
配達員を募集中です。お気軽にご連絡ください。					
求人印	〒780-0870 高知市本町3丁目2-15			高知新聞販売所	
	(株)高新販売オリコミ社本町販売所				
	電話 871-3224 FAX 871-3225				
ご愛読いただきありがとうございます。上記金額領収致しました。					

年度区分	整理番号
平成28年度	127

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	4,608	円	支出年月日	28年	12月	27日
---	-------	---	-------	-----	-----	-----

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務費 9 人件費

内 容 インターネット利用料 11月分

領収書等貼付（重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。）

通帳による引き落とし明細（通帳口座名についてはNo.7に添付）

728-12-27 200 *4,608 AP(タイワホウシ)

年度区分	整理番号
平成28年度	128

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

政務活動費支出伝票（会派用）

金	295,920	円	支出年月日	28年 12月 27日
---	---------	---	-------	-------------

1 調査研究費 2 研修費 ③ 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務費 9 人件費

内 容 県政報告印刷代 :

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領収書 Receipt

DESIGN
GROVE CO.,LTD.

H 28年 12月 27日

県民の会代表者 中内桂郎 様

合計金額

¥ 295,920 -

上記正に領収いたしました

但し 県政報告印刷代金とレズ

■現金

■小切手

■手形



Charge

総合デザイン・印刷

株式会社 グ

〒780-8040 高知市神田 1061-5 TEL:088-551-5108 FAX:088-551-5109



年度区分	整理番号
平成28年度	130

代表者	経理責任者	受領印
		

会派名 県民の会

159,280		円	支出年月日	28年 12月 28日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務費 9 人件費				
内 容	12月分賃金			

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

賃金支払明細書兼領収書

平成28年 12月分

賃金	159,280
時間外	0
総支給額	159,280
労働保険	637
厚生年金	14,545
健康保険	9,344
所得税	2,460
市・県民税	3,800
控除合計	30,786
差引支給額	128,494

領収日 平成28年 12月 28日

領収

・厚生年金保険料の端数処理については、事業主と被保険者との話し合いにより被保険者分を切り捨て処理とした